**日本技術史教育学会　関西支部2023年度総会（通算　第21回）**

**研究発表講演会（通算　第17回）　開催案内・プログラム**

**関西支部長　　南　正晴　（元三菱重工）**

主催：日本技術史教育学会 関西支部

協賛：技術文化史研究会　日本メカニズムアーツ研究会

日時：2024年3月23日（土）10：00～16：35

場所：兵庫県民会館 “7F ランの間”

ハイブリッド（司会：南／オンライン担当：井上）

10:00～10：05開会挨拶・発表要領　南　支部長

**【一般講演】**＊オンライン発表

（１）10：05～10：25石舞台古墳再構築実験を

回顧して　　　〇下間　頼一（元関西大）

　　　　　　　　小沢　康美（福井工大）

（２）10：25～10：45高松塚古墳出土のスキタ

イ動物文透かし彫り金具－中国から日本

への東漸－

　　　　　　　　　　〇小沢　康美（福井工大）

　　　　　　　　　　　下間　頼一（元関西大）

（３）10:45～11:05 大戦期における高々度戦闘機について －B29を撃墜せよ－

　　　　　　　　＊岡崎　昭仁（神奈川工科大）

【休憩】11：05～11：10

（４）11：10～11：30ハンニバル像の変遷-明治

後期四‐　＊山舘　順　(サレジオ高専)

（５）11：30～11：50 昭和中期から平成中期までの動作可能な電波受信器変遷の考察

～小型ラジオの技術進化の分析と工学教育への応用～

＊丸山晴男（恵那エネルギー環境研究所）

（６）11：50～12：10録音技術の発展とメディアの変容との関連について（2）－電気録音初期から1930年代までのクラシックとジャズ録音を中心に－   
　　　＊米澤　一孝　（サレジオ高専）

【昼食休憩】12：10～12：50

**【特別講演**】12：50～13：50

空気膜が支える機器の高性能化～フォイル軸

受から始めてフォイル軸受で終える～

林　和宏（元大阪産業大）

**【一般講演】**

（７）13：50～14:10機械製図の文化の変革に関する研究－第26報　寸法記入における寸法公差の指示について－

〇平野　重雄（東京都市大　株アルトナー）

　　　　喜瀬　晋（株アルトナー）、関口　相三

　　　（同）、奥坂　一也（同）

（８）14:10～14:30ブータンの技術教育の変遷と課題（10報）―ブータンの20年にわたる技術支援の視点からみた技術開発を阻む要因（その4）

〇ケザン・ワンモ（NPO法人国際建設機械専門家協議会（△）,神奈川県立産業技術短期大学校、学生）、白井　一（△）

（９）14：30～14:50ブータンの技術教育の変遷と課題（11報）－ブータンの20年にわたる技術支援の視点からみた技術開発を阻む要因（その5）

〇白井　一 （△）、ケザン・ワンモ（同上）

【休憩】14：50～14：55

（１０）14:55～15:15　弥生人と鉄－第3報

　　鉄鍛冶の九州北部からの東漸－

　　　　　　　　　渡部　紘一（元松江高専）

（１１）15：15 ～15：35 ギフテッド教育に関す

　　　る一考察―QRコードやICTを活用した社

　　　会授業づくりを中心に―

〇上野　和博（常磐会学園大　3回生）

井上　敏孝（常磐会学園大）

（１２）15：35 ～15：55 群山港と朝鮮米－河川

港における浮桟橋の建設－

井上　敏孝（常盤会学園大）

（１３）15：55 ～16：15 兵庫津の歴史の中での

北風家について　－神戸港への発展－

　　　　　　　　　　　南　正晴（元三菱重工）

【支部総会】16:15～16:35 　(司会：岡村 征二)

【懇親会】17時00分～元町駅近く(がんこ寿し)